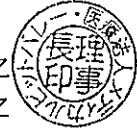


2022年7月19日

長岡市医師会
会長 草間 昭夫 様

医療法人 メディカルビットバレー
エールホームクリニック

理事長/内科医師	澁谷 裕之
内科医師	伊藤 朋之
小児科医師	鈴木 竜太郎
皮膚科医師	苅谷 直之
内科医師	田村 真麻
皮膚科医師	藤本 篤
内科医師	倉科 健司
皮膚科医師	松井 彰伸
皮膚科医師	梅森 幸恵



新型コロナウイルス第7波に対してすぐにできること、やるべきこと
への提言と心からのお願いについて

7月に入り、急速にコロナが増えました。

当クリニックでは、コロナ禍に対してご存知の通りワクチン接種、発熱対応を最大限やっています。

今回の第7波に対して、想定をはるかに越える数の患者さんを長岡市内の診療所の先生から当クリニックを受診するように指示されています。

当クリニックの存在価値は急性期病院と一般診療所の間にたつことですので、エールの価値がみなさまに理解されたのだと思います。信用は嬉しい限りですが、ものには限度があります。クリニックの物理的キャパを超えたら終わりです。

今、大急ぎで駐車場の拡大を進めています。

毎日、400人の外来+ワクチン接種をしております。

地域の診療所の先生におきましては、少しでも効率を上げるために紹介状または、せめてファックスで当クリニックにご連絡をするように医師会からの指示をすぐにお願ひします。

長岡花火の開催後には本当に地域医療が崩壊しかねません。

また、ワクチン接種を急ぐ必要があります。当クリニックからも長岡市には連絡はしてあります。

スタッフの士気を高め限界マネジメントすれば長岡市民の接種をあと月2万回は当クリニックで引き受けることができます。

医師会からも長岡市によろしくお願ひします。もう、時間はありません。待ったなしです。全身全霊でやるときだと思ひます。

私たちはやります。宜しくお願ひします。